

## IAEA 共催原子力産業国産化訓練コース開催

JICC は IAEA/原子力人材育成ネットワーク海外人材育成分科会との共催で、2025年11月17日から1月21日までの期間で Industrial Involvement(原子力産業国産化)訓練コースを開催した。

### 【経緯/目的】:

JICC は原子力人材育成ネットワーク海外人材育成分科会の事務局であり、この訓練コースを開催した。この訓練コースでは原子力発電新規導入(あるいは導入を検討している)国の若手または新規に原子力分野へ異動してきた人を対象に IAEA Milestone Approach に基づく原子力発電基盤整備 19 項目の1つ原子力国産化に関する知識を講義、講演、グループ討議、施設訪問を通じて提供する。

### 【実施内容】:

訓練コースには 14か国22名の参加があった。IAEA 担当官1名、エキスパート1名による講義、日本側からは METI 資源エネルギー庁、JINED の講演、日立 GE ベルノバ臨海工場、東芝 ESS 京浜タービン工場への施設見学、グループ討議により前向きな意見交換が行われた。

### 【成 果】:

原子力産業国産化を達成したプラントメーカーの工場見学、IAEA と日本の専門家による講義・講演、規制/事業者グループに分かれての有意義なグループ討議・情報交換を通して、参加各国の原子力産業国産化における知識の向上に繋がった。

## Workshop 風景

